

✿ 新たに認定看護師が2名誕生しました！



私は当院で2人目の感染管理認定看護師になります。感染管理認定看護師が精度の高いサーベイランスや効果的な感染管理を行うためには、現場近くでの活動が重要となります。また、感染を最小限にするために、臨床現場で自身を如何に活用してもらえるかが鍵になると考えています。本格的な活動はこれからですが、フットワークよく能動的に実践・指導・相談をしていき、現場で役立てることを目指します。

今年度から認知症看護認定看護師として活動させていただきます。認知症の患者様が、入院によって混乱や不安から生じるさまざまな症状への対応や、安全で安心できる療養環境を整えるための対策について、日々のケアでの困りごとについて、皆様と一緒に考えていきたいと思っております。週一回の多職種チームによる認知症ケアラウンドも含めて、お気軽にご相談ください。

■ TOPICS 今回のテーマ

今回は「認知症看護認定看護師の役割」と「感染管理認定看護師の役割」です。

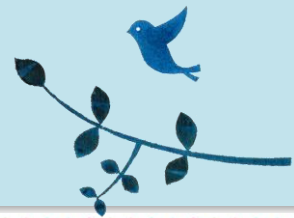
■ 認知症看護認定看護師の役割

認知症看護師は、認知症者の状態像を統合的にアセスメントし、症状に応じたケアの実践やケア体制づくり、家族のサポートを行う役割があります。認知症者の意志が尊重され、その人らしい生活が過ごせるように支援します

■ 感染管理認定看護師の役割

院内感染とは、患者さんだけでなく、私たち医療従事者や、ご面会の方など院内に出入りする全ての方に発生する可能性があります。感染管理認定看護師は院内感染を防止するために、組織横断的に活動をしています。

認知症看護認定看護師の活動



◆認知症ケアチームについて

当院では、平成30年3月から認知症ケアチームの活動を開始いたしました。認知症ケアチームは、認知症による行動や意思疎通が困難な患者さんに対して、不安や混乱などからの苦身を最小限にして身体疾患の治療を円滑に受けられるように、その人らしさを大切にしたい安心できる心地よい療養生活を送っていただけるように、チームでサポートしています。

認知症ケアチームメンバーは、神経内科医師、精神科医師、認知症看護認定看護師を含む看護師、社会福祉士、薬剤師、作業療法士、管理栄養士、事務職員で構成されています。

◆認知症ケアラウンドの紹介

他職種で構成された認知症ケアチームは、週1回の認知症ケアラウンドを行って個々の対応を検討しています。チームラウンドは、困っている事例についてチーム内で事前にカンファレンスを行い、情報の共有や問題の明確化をします。身体疾患の治療状況や、認知症の症状などを統合的にアセスメントして、必要なサポートについて、チームメンバーがそれぞれの立場から具体的な助言を検討します。病棟では患者さんやご家族からお話を伺い、病棟スタッフとのカンファレンスでチームの助言を伝えケアの調整を行っていきます。

認知症ケアチームは、認知症患者さんのケアの質の向上がはかれるように努めていきたいと思っております。今後は院内研修会を予定しておりますので、是非ご参加ください。



チームカンファレンスの様子



感染管理認定看護師の活動



◆風疹とは

風疹は、風疹ウィルスの感染によって起こる感染症です。くしゃみや咳で飛散した唾などによって飛沫感染します。通常2週間から3週間の潜伏期間の後に発病し、発疹・発熱・リンパ節腫脹などの症状がみられます。

近年では、小児よりも成人の間で風疹の感染が流行しています。そうした中で**最も心配されるのが、妊娠中の女性への感染です**。妊娠初期に感染すると胎児感染をおこし、生まれてくる赤ちゃんに難聴や白内障、先天性心疾患を特徴とする先天性風疹症候群を発症する可能性が高くなります。

風疹の特徴



発疹のでる7日前から発疹がでた後7日位までの間は感染力があります

図1 風疹の典型的な臨床経過

なぜ成人の風疹が増えているのか

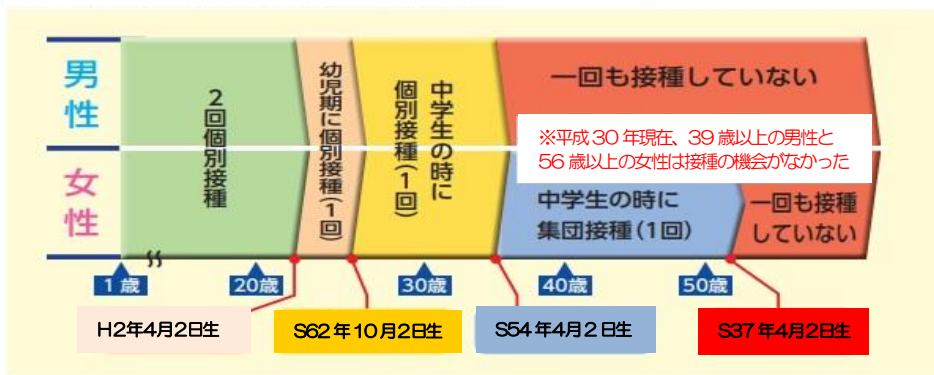


図2 年齢別の風疹予防接種制度の変遷

・平成2年4月2日以降生まれ全ての人が予防接種を受ける機会があるため、子供の間で風疹が流行することは殆どありません。

・昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ以前の男性定期接種制度がないため、風疹の免疫がない人が多い

・昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの男女予防接種の実施率が低く、風疹の免疫がない人が多い



※30～50代の男性は風疹に感染する可能性が高い

風疹を予防するには？



風疹ウィルスの感染力はインフルエンザの2～4倍と言われています。風疹の発症を防ぐには、予防接種を受けることが最も重要な予防法となります。

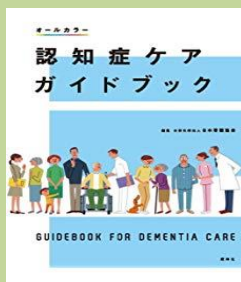
風疹の予防接種を受ける必要があるのは、**風疹罹患歴がない、ワクチン接種歴が1回もない、抗体検査で免疫がない人**です。妊娠を希望される方、ご家庭や職場に妊婦がいる方は特に予防接種を受けることをお勧めします。(※妊娠中の方は風疹の予防接種は受けることができません)

自治体によっては風疹対策事業として、抗体価検査・予防接種費用の助成制度を設けています。詳細は各自治体の保健所にお問い合わせください。

妊婦さんを守ろう！



■ 今回のオススの書籍をご紹介します！



「認知症ケアガイドブック」
出版社：照林社
発行年：2017年6月10日
編集：公益社団法人日本看護協会

認知症の病態の知識、ケアにおける倫理、症状や日常生活のアセスメントなどわかりやすく解説されています。すべての看護職に役立つ本です



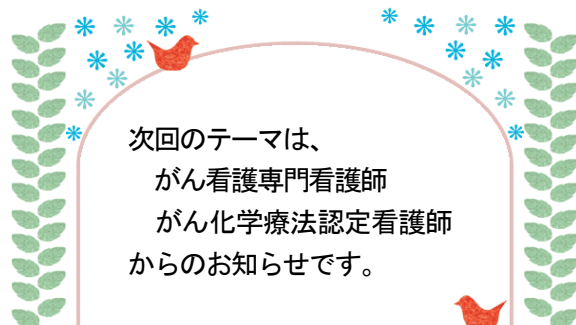
「こどもの発疹のみかた」
出版社：中外医学社
発行年：2015年1月30日 4版
編著者：日野 治子

小児に好発する急性発疹症についてわかりやすく写真付きで解説されています。



編集後記

看護師をはじめ院内・外の多くの方々に私どもの活動を知っていただき、ご相談いただくことで、患者さんによりよい看護をご提供できればという思いでおります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



次回のテーマは、
がん看護専門看護師
がん化学療法認定看護師
からのお知らせです。

公立学校共済組合 関東中央病院 看護部